

聞く！
石材新聞との
連動企画

「石」や「お墓」の魅力 どのように伝えていきますか？

石材新聞のYouTubeチャンネルで放送している「聞く！石材新聞」の「教えて！編集長」コーナーにおきまして、読者の皆さんが取り組んでいる「石やお墓の魅力の伝え方」を募集しましたところ、複数の石材店さん

よりご投稿いただきました。この投稿内容をもとに、「教えて！編集長」コーナーにおいて、エンドユーザーである吉川直希さん（下写真）に意見・感想などを語っていただきます。ぜひ「聞く！石材新聞」をお聞きください。

愛知県名古屋市の有光徳石材・山田昌史さんより投稿いただきました！



山田昌史さん

「私」の葬儀は簡素でいい
「私」は散骨でいい
「私」の墓参りはしなくていい
「私」の墓が負担になっ
ている
「私」を想って集まる
法事はいらさない
上の言葉の「私」を
「子供」か「お母さん」
に替えてみて下さい。

この内容をツイッターへ投稿したところ、「いいね」が一気に3000を超えました（それまでの投稿への「いいね」は10くらいでした（笑））。「コメントいただいた方からは「心に響いた」「100万ツイートしてほしい」といった反応や、中には「私」では普通に何ともなく読めたのに、「子供」と「お母さん」に変えたとたん、涙が溢れた」というコメントもいただきました。

このメッセージをツイッターに投稿した理由

「私は散骨でいい」「お墓はなくていい」という親世代がいる一方で、お子さんたちからは「どうしたらいいのか」という相談が寄せられている。親が考えている「子供に負担をかけたくない」という思いと言葉が、実は「子供に負担をかけている」という事実を知ってほしかったからです。

おそらく、多くの僧侶や石材店の方も、普段お客様に対して、このよう

なメッセージを伝えていると思いますが、文字として視覚に訴えることで意識も変わってくるのだと感じました。

そして、「これをポスターにしたらどうか？」とフェイスブックで投げかけたところ、多くの石材店さんや僧侶などから反響があり、私と妻、ご縁のある僧侶の方と一緒に作り直しました（左上の画像を参照ください）。

このポスターのデータは当社のホームページにアップしてあり、ダウンロードして活用できるようにしています（左記QRコードから同サイトへ繋がります）。

聞く!!
石材新聞

こちらのQRコードよりお聞きください

ナビゲーターは石材新聞の編集長である山口康二（ヤスジ）が担当!

普段、私がお客様と接する中で感じることは、コミュニケーションの大切さです。前述の親子間の意見の相違なども、コミュニケーション不足が原因であり、対話・コミュニケーションの機会が増えていけば、自ずと問題が解決されることは多くあると思います。

同様の問題として、ネットにある「僧侶への不満」などもあげられるでしょう。

私は石材店の立場もありますが、真宗大谷派の教師の資格も持っており、僧侶としての活動もしています。石材店と僧侶という狭間にいる中で感じていることは、一般生活者・僧侶・石材店が、それぞれにコミュニケーションを深めていくことで解決できる問題はたくさんあるということです。

今回のポスターを通して、僧侶と一般生活者が少しでも「つながって」相談できる関係づくりのお手伝いができたら「家族同士でもっと「つながって」相談しあえるきっかけづくりになつたら」

○結論を決める前に石材



吉川直希さん…石材新聞の印刷をお願いしている（株）ヨシノ印刷の専務（似ていると言われたことのある芸能人は中村勘九郎さんとのこと）。「聞く！石材新聞」の「教えて！編集長」コーナーにおいて、石材新聞の記事をもとに、一般消費者の立場から感じる疑問や質問・意見などをいただいています。

店や葬儀社などにも「つながって」相談してもらえたら

そのような想いを込めまして、今回のポスターを通じた取り組みを「つながりプロジェクト」と名付けました。

このポスターを見た一般生活者の方が、石材店やお寺さん、葬儀屋さんにご相談にいられ、しっかりと考えた上で供養方法を選ばれること。このような機運が高まっていくことで、結果的に、お墓を建てる意義・意味（魅力）などを考えるきっかけにもなると思いますし、広い意味で、人と人とのコミュニケーションが深まっていく世の中になることを心から願っております。

私の葬儀は簡素でいい
私は散骨でいい
私の墓参りはしなくていい
私の墓が負担になっている
私を想って集まる法事はいらさない

上の言葉の「私」を
「子供」か「お母さん」に
替えてみて下さい



つながりプロジェクト™

もう一度考えて下さい
その判断が正しいか
相言炎して下さい



このポスターのデータは有光徳石材のホームページにアップされており、ダウンロードして活用できるようにしています（左記QRコードから同サイトへ繋がります）。

なお、データの使用にあたり、少しだけ注意事項があり、そちらについても当社ホームページに記載してあります。ぜひお読みください。上で、多くの石材店さん、お寺さん、葬儀屋さんなどに活用していただきましたらと思います。

石材店からの投稿募集中！

読者の皆さんが行っている「石やお墓の魅力の伝え方」を募集しています。投稿いただいた方には景品を用意しています。投稿はメールにて募集中。都道府県・ペンネーム（匿名・本名でも大丈夫です）もお忘れなく。

メールの宛先
nsk-yasu@mis.ne.jp